

[illegible]

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数	
病院			一般病床	床
			療養病床	床
			[医療保険	床]
			[介護保険	床]
			精神病床	床
			感染症病床	床
			結核病床	床
診療所			一般病床	無 床
			療養病床	床
			[医療保険	床]
			[介護保険	床]
介護老人 保健施設			入所定員	名
			通所定員	名
介護医療 院			入所定員	名

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

	会議名：定時総会	議決又は同意事項
令和 4 年 5 月 21 日	令和 3 年度（令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日）	決算書承認の件
令和 5 年 2 月 12 日	令和 5 年度（令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日）	予算承認の件

令和 年 月 日

令和 年 月 日

令和 年 月 日

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

令和 年 月 日	(施設名・事業所名)
令和 年 月 日	
令和 年 月 日	

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

令和 年 月 日	(指定内容)
令和 年 月 日	
令和 年 月 日	

(9) そ の 他

法人名 医療法人社団 當銘医院

※医療法人整理番号 2838092-5

所在地 兵庫県洲本市納158番地1

財 産 目 録

(令和5年3月31日現在)

1. 資 産 額	765,498 千円
2. 負 債 額	285,951 千円
3. 純 資 産 額	479,547 千円

(内 訳)

(単 位 : 千 円)

区 分		金 額
A	流 動 資 産	311,286
B	固 定 資 産	454,212
C	資 産 合 計 (A+B)	765,498
D	負 債 合 計	285,951
E	純 資 産 (C-D)	479,547

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■法人所有 □賃借 □部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■法人所有 □賃借 □部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 當銘医院

※医療法人整理番号

2838092-5

所在地 兵庫県洲本市納158番地1

貸 借 対 照 表

(令和5年3月31日現在)

(単 位 : 千 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	311,286	I 流動負債	27,771
II 固定資産	454,212	II 固定負債	258,180
1 有形固定資産	446,591	負債合計	285,951
2 無形固定資産	900	純資産の部	
3 その他の資産	6,721	科 目	金 額
		I 資本金	54,000
		II 資本剰余金	
		III 利益剰余金	425,547
		IV 評価・換算差額等	
		純資産合計	479,547
資産合計	765,498	負債・純資産合計	765,498

法人名 医療法人社団 當銘医院

※医療法人整理番号

2838092-5

所在地 兵庫県洲本市納158番地1

損 益 計 算 書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単 位 : 千 円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	376,518
2 事業費用	341,983
本来業務事業利益	34,535
B 付帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
付帯業務事業利益	
事業利益	34,535
II 事業外収益	1,873
III 事業外費用	3,375
經常利益	33,033
IV 特別利益	329
V 特別損失	383
税引前当期純利益	32,979
法人税等	7,318
当期純利益	25,661

(注)

- 1 関係事業者ごとに記載すること。
- 2 種類は医療法施行規則第32条の6に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。
- 3 次に定める取引については上記の注記を要しない。
 - イ 一般競争入札による取引並びに預金利息及び配当金の受取りその他取引の性格からみて取引条件が一般の取引と同様であることが明白な取引。
- 4 ロ 役員に対する報酬、賞与及び退職慰労金の支払い
該当する取引がない場合には「該当なし」と記載する。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 當銘医院
理事長 當銘克之 様

私は、医療法人社団 當銘医院の令和4年会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和5年5月20日

医療法人社団 當銘医院
監事 皆本 和子